ヤングコスメ Project Ⅳ期活動

'99年秋冬関心コスメ・コスメニーズに関するグループインタビュー GI 結果要約

ラメアイテムについて

高校生	・アイメイクまわりのものやネイル中心にラメアイテムをすでに相当数持っている ・提示品についてもチラホラ使用者がおり、「試してみたい」という時期を越え、各々が具体的な使用シーン(今、持っている〇〇に併せると可愛い…など)を想定している ・来春のラメについても“流行”や“街の様子”をうかがいながら決める。 ラメの新しい使い方にも関心を寄せている
大学生	・高校生同様、アイメイクやネイル中心に持っている。 高校生と異なりグロスや口紅アイテムの保有者もいる。 ・ラメアイテムは、すでにリップメイクに対する関心へと移行しているものの応用がきき、どんなメイクカラーやファッションにも合わせやすい堅実なアイテム(カラー)に響く ・ラメブームのピークはもう過ぎたと捉えているが、新しいアイテムやパール的(堅実)な使い方のものに可能性はなきにしもあらず

2000年秋冬試作品の評価

	高校生	大学生
マイカラーWペンシル	・自分で色を組み合わせられる点に共感するが、初回購入時に1000円を越えてしまうことに抵抗がある ※700～800円なら文句なし、高くとも900円台	・価格的には高校生ほど抵抗はないものの、このアイテムそのものに関心度が低い
	◆非常に使いやすいアイメイクの決め！になるアイテムだが、ラインとシャドウを兼ねる“旬メイク”が、まだ認識できていないようである	
3色シャドウ2種(グラデ/色相)	・5色は魅力だが、使っていくうちに色が混じるのではという危惧がある。 ・現状、グラデでアイメイクをしている人も半数いるが、色相は、色の使い分けもできるという見方をしている ※価格は1000～1400円で購入意向あり	・1色のスペースが小さく、半円を1色として使う意味を感じていない。購入意向も低い ・色相よりグラデの方が使いやすいとしている
	◆色数を試したい高校生向き。大学生は現行タイプのグラデニーズ	
グロス3種 ・チップ ・パレット ・チューブ	・これまでの使用習慣によりチップ派(指が汚れるのがいや)とパレット派に分かれる	・パレットタイプの紅筆は面倒という経験者が多く、チップを希望 ※1000円前後、高くとも1500円まで
多色フェイスパウダー3種 ・マーブル ・ストライプ ・ビーズ	・ストライプとマーブルに2分化しているが、フェイスパウダーそのものに関心があるのは半数 ・顔色や服によって使う色を決めたいニーズがある	・フェイスパウダー使用者は半数おり、いずれも興味を示している ・色を混ぜて使うマーブルタイプを支持
	◆アイカラーと異なり、メイクキャリアに関係なく習慣で使う人/使わない人に分かれるもののフェイスパウダー常用者が関心がもてるアイテムである	
2種構造(口紅/グロス)リップ	・珍しさで1名が関心を示すのみ	・色の組み合わせに抵抗を示す1名以外全員が「可愛い」として関心を示す
ブロンズパクト	・黒い肌色づくりより、ファッションとして引き締まって見せたい、健康的に見せたいニーズが一部にある。	・一部の黒肌メイク関心者は興味を示す。常用者は赤茶っぽくならずに黒(黄黒)く発色するものを好む